

おおた No.212 平成27年1月1日発行

区議会 だより

今号の花 カランコエ
花言葉：幸福を告げる

第4回定例会号

主な掲載内容

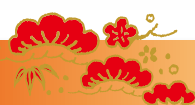
- 第4回定例会を開催 1面
- 区政をさく(代表質問) 2~3面
- 区政をさく(一般質問) 4~5面
- 区長挨拶 5面
- 第4回定例会で決まった議案など 6面
- 第4回定例会の請願・陳情の結果 7面
- 平成27年定例会の予定 7面
- 親善訪問調査 7面
- 議員研修会 7面
- 大田区議会議員(議席図) 8面
- 第4回定例会で可決した意見書 8面

発行 大田区議会 〒144-8621 大田区蒲田五丁目13番14号
電話 03-5744-1474 (直通)

ホームページアドレス <http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>



大田区役所から眺めた富士山



年頭のご挨拶



議長
安藤 充



副議長
清波 貞子

年頭に当たり、区議会を代表してご挨拶申し上げます。

区議会は、区民生活に関わる安全・安心なまちづくりのために、昨年もいくつかの意見書を国会や政府などに提出いたしました。第2回定例会においては、「手話言語法制定を求める意見書」を全会一致で可決し、これを契機に第3回定例会から、

聴覚などに障がいのある方が本会議及び委員会を傍聴する場合は希望により手話通訳者を配置しております。開かれた議会を目指している区議会といたしましては、このようなことを通じ、区民の皆様には議会を身近に感じていただけるよう努めてまいります。

一方、東日本大震災以降、大規模災害に対する危機感が一層高まっており、防災対策の更なる強化・充実が求められております。こうした中、昨年11月、長野県北部で震度6弱を観測する地震が発生いたしました。この地震により、多くの方々が被災されましたが、住民同士の助け合いの効果もあって、1人の死亡者も発生しませんでした。区は、地域力で総合防災力を強化する取り組みを積極的に進めておりますが、地域力を生かした安全で安心な大田区の実現に向け、区議会としての責務を着実に果たしてまいります。

今後とも、区民の皆様への信託に全力で応え、複雑多様化する区政へのご要望に対し、多元的価値の体現という議会の特性を生かして、議決機関としての重責を担ってまいり所存でございます。

本年が、明るい話題と希望の持てる1年となることを願いますと共に、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



放課後児童対策などの補正予算を可決

大田区議会は、平成26年第4回定例会を11月27日から12月8日までの12日間の会期で開きました。

定例会では、区政の各分野における課題について、14名の議員が質問し議論しました(詳細は、2~5面に掲載)。

この定例会で上程、審議した主な内容は、次のとおりです。

- 区長提出議案として、平成26年度一般会計補正予算(第4次)や大田区教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定など報告を含む23件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決しました(詳細は、6面に掲載)。
- 議員提出議案として「危険ドラッグ」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書が、委員会提出議案としてエボラ出血熱等感染症対策の強化を求める意見書が提出され、審議の結果、2件とも可決しました(意見書の全文は、8面に掲載)。
- 請願・陳情は、審議の結果、不採択6件、そのほかは継続審査となりました(請願・陳情の結果は、7面に掲載)。

ご利用ください 会議録検索システム 区議会の会議録がインターネットを利用して検索、閲覧できます。大田区議会ホームページアドレス <http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>



写真は、チューリッヒの路面電車。市内の移動手段としては市バスと路面電車がうまく運行していて、公共交通網が充実している。

区政をさく

代表質問



今までの検証をして、
これからの大田を考える
自由民主党大田区民連合 伊藤 和弘

「おおた未来プランについて」

「前期5年の事業の検証をした上で、後期のプランを作るべき。」

「後期プランでは、前期プランの課題を解決し、社会経済状況の変化に的確に対応できるよう、施策の追加や目標の修正を行った。今後、行政評価を継続していく中で計画事業の検証・分析を確実に実行し、その結果を公表していく。」

「国際都市としての観光政策」

「国際都市としての観光政策」

「羽田空港の国際化の拡充をチャンスと捉え、海外への情報発信として、日本政府観光局の海外事務所への多言語パンフレットの発送、フェイスブックやホームページによる外国語での情報発信、海外で

の旅行博への出展や、トラベルマーケットでのPRなど様々な活動で海外からの誘客を目指す。ハード面では、羽田空港跡地のまちづくりも国際都市としての観光政策につながるものだと考えている。

「羽田空港を活用したまちづくりについて」

「羽田空港の持つポテンシャルを發揮させ、まちづくりにどう取り組んでいくのか。」

「羽田空港は、現在、海外25都市、国内50都市と航空ネットワークを結ぶなど、目覚ましい発展を遂げている。空港臨海部には、高度なものづくり基盤技術を有する製造業や首都圏の生活を支える物流施設などが集積し、こうした集積を

生かすことが重要と考えている。また、東京オリンピック・パラリンピックの開催を好機と捉え、空港臨海部の魅力と活力が十分に発揮されるよう、エリアごとの特徴を踏まえたまちづくりを、更に進めていきたいと考えている。

「空港臨海部交通ネットワークの整備について」

「区内陸部と臨海部を結ぶ東西方向の公共交通整備・拡充への考えを伺う。」

「通勤利便性の向上にむかいは、魅力の創出という観点からも、公共交通の整備・拡充は重要な課題である。空港臨海部には、羽田空港、海上公園、散策路及び大田市場など、魅力ある地域資源が数多く存在しており、「陸」「海」「空」を同時に体感できる場所として、大きなポテンシャルを持っている。空港臨海部のまちづくりを推進するためにも、区内陸部と空港臨海部を結ぶ、東西方向の交通ネットワークの構築が大変重要だと認識している。民間企業などの動向も常に注視しながら、空港臨海部の公共交通網整備促進に向けて、取り組んでいきたい。」

「地域医療の充実のために」

「病院の移転先・仮設用地の確保なども含めて、地域の願いのために柔軟に対応すべき。」

「病院の大規模改修や改築の場合は、外来診療や入院などの医療サービスを継続するため仮設病院を設置するなど、多くの課題がある。区としての地域医療に関する基本的な在り方を整理した上で、病院の老朽化対策に取り組んでいく必要があると考えている。」

「さぼーとびあの活用について」

「どのよう位置付け、活用していくつもりか。また、障がい福祉に対して対応する予定はあるのか。」

「障がい者総合サポートセンターは、愛称を公募により「さぼーとびあ」と定めた。様々な関係機関の連携拠点として、各機関の力を結集させ、障がいのある方の生活を総合的にサポートするための体



国民不在の安倍暴走政治から
区民を守る予算編成を
日本共産党大田区議団 福井 亮二

「失敗したアベノミクスから区民の暮らしと営業を守る対策」

「GDPは2期連続マイナスであり、アベノミクス・消費税増税が区内に深刻なダメージを与えている。区民を守るための予算編成を。景気の変動は中期的な視点で分析していく必要もあり、景気の先行きは注視していく姿勢で予算編成を進めている。」

「大型開発中止で区政の抜本的転換の新年度予算について」

「追加で補正予算を組むことは考えていない。」

「越年対策」

「年末年始の閉庁時の緊急相談窓口の開設、生活資金の貸し付け、

「指定管理の入札の簡素化を」

「保育園を作る以外の待機児対策について」

「区民のいのちと健康を守る国民健康保険制度」

失業などによる住宅喪失者の緊急避難住宅の確保を求める。

「都区共同での緊急一時保護事業による宿泊場所の確保を予定している。路上生活者に対しては、非常食などの給付と共に、緊急時の連絡体制も取ることにしている。」

「追加で補正予算を組むことは考えていない。」

「国家戦略特区は、大企業の大もうけに邪魔な仕組みを撤廃することが最大の狙い。大型開発を見直し、営業と暮らしを応援する区政への転換を求める。」

「国家戦略特区の仕組みが有効な手段であると考えている。」

「運輸政策審議会答申第18号で2015年までに整備着手するとあ

ひいては区内事業者が参入しやすい選定方法について検討していく。

「保育園を作る以外の待機児対策について」

「区民のいのちと健康を守る国民健康保険制度」

るが、27年度整備着手は不可能。新空港線整備は白紙撤回し、新空港線の積立基金15億円は廃止を。

「次期答申を見据えながら早期実現に向けて取り組んでいく。」

「大田区周産期医療緊急対策事業補助金は26年度終了ではなく、引き続き行うことを求める。」

「継続については、前向きに検討していく。」

「認定保育所、小規模保育所の保育士は全員有資格者にすることを求める。それに伴う必要な経費は区が助成することを求める。」

「保育の質の確保に向け、巡回指導や保育施設の職員を対象とした研修の充実にも取り組んでいる。」

「保育士は、非常勤ではなく、正規職員採用を求める。」

「保育士の正規職員採用については、慎重に判断していく。」

「現在の非常勤保育士の保育の質を上げるために報酬を引き上げ、単年度契約ではなく複数年度契約として採用することを求める。」

「報酬については、適切に対応していく。複数年度にわたる任用は考えていない。」

「認定保育所児童保護者負担軽減補助金制度の引き上げを求める。」

「27年4月に予定されている子ども子育て支援新制度への移行の中で、適切に対応していく。」

「第6期介護保険事業計画に、特養ホームなどの増設計画を年度ごとに具体的な数で示すこと。」

「特養ホーム28年度195床、29年度100床程度の整備を目指す。障がい者の不安の声を解消するためにも、24時間の連絡相談体制をとることを求める。」

「「さぼーとびあ」では、相談窓口を平日夜間は19時まで、更に土曜日曜を含む休日も開所する予定としている。」

「大森医師会の跡地を含め緊急時の入所施設の整備を求める。」

「緊急時対応の整備についても適切に判断していく。」

「27年度の国民健康保険料は引き上げを行わず、引き下げること、また、軽減措置を継続し、減免制度をつくることを求める。」

「保険料の引き下げについては考えていない。」

「本来の国庫負担率に戻すよう国に強く求めること。」

「全国市長会を通じ求めてきた。」

「国際都市おおたにふさわしい平和への行動について」

「核兵器廃絶の先頭に立つと共に、「平和の灯」の分火を本庁舎や蒲田駅前などの区民が見える場所に設置するよう求める。」

「各自自治体の置かれた様々な状況を考慮し、環境を整えた上で判断していく。設置することによる効果などを含めて今後調査・研究をしていく。」

「集団的自衛権行使と平和都市宣言は相反するもの。平和都市宣言を行っている区長として、集団的自衛権行使の閣議決定を撤回するよう国に意見を挙げるべき。」

「憲法についての国民的議論の動向を注視していく。」



区は、認可保育園や小規模保育所など、多様な手法を用いた保育サービス基盤の拡充を図っている。

ご利用ください 会議録検索システム 区議会の会議録がインターネットを利用して検索、閲覧できます。大田区議会ホームページアドレス <http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>



写真は、地域力を生かした介護予防事業「いきいき公園体操」の様子。公園の健康遊具を活用して運動の習慣化を目指す。

**地域力で安心のまち
魅力あるまち**
大田区議会公明党 **丸山 かよ**

【財政運営と今後の財政計画】

【問】どんな経済状況にあっても建て替えや改修計画を推し進めるためには未来プランの先を見越しながら起債を含む中長期の財政計画を立てるべきと考えるが、いかがか。
【答】未来プランの計画期間の更に見据えた中長期的な財政計画を策定し、未来に責任を持った持続可能な財政運営を行っていく。

【区立小中学校の建て替え】

【問】学校の老朽化に伴い、全校を対象に、中長期改築推進計画を策定すべきと考えるが、いかがか。
【答】改築順位は老朽度のみで決まるのではなく、施設整備の優先度などにより変動するため、5年程度の実行計画の中で具体的な学校名を挙げて改築を推進している。

【問】改築を進める上で、コストの削減や工期のスピードアップなども考慮しながら、思い切った実行性のある施策が必要であると考えるが、今後の進め方を伺う。
【答】効率的に整備を進めていくため、多様な方策を取り入れていく。

【循環型社会と環境教育】

【問】小中学校から出る給食の残りや調理過程で出る食材の残さなどを、「食品廃棄物飼料化施設」において

て資源の有効活用・利用することを提案する。

【答】給食から出る生ごみをリサイクルすることは環境教育の面から意義があると考える。今後、これらのリサイクル方法を検討していく。

【第6期介護保険事業計画】

【問】介護保険を利用する人が増え、介護給付費が増えれば、制度上、介護保険料も上がることになるが、年金所得のみの高齢者にとっては切実な問題。今回の第6期介護保険料基準額の予測及び保険料抑制の方策について伺う。
【答】現時点では、保険料基準額の月額額は5900円程度と見込んでいます。一方、所得の低い保険料段階への公費投入や介護報酬の改定などの事項について区としては、国の動向に対応すると共に、保険料の多段階化、介護保険財政の安定的な運営に配慮した介護給付費準備基金の取り崩しなどにより保険料を適切に算出していきます。

【問】現在策定中の計画の中に、さわやかサポートの機能強化を盛り込むことを要望する。区の見解は。
【答】地域福祉課を機能強化型地域包括支援センターと位置付けること、さわやかサポートの職員の増員を

図ることなどの機能強化策を検討している。

【問】区はさわやかサポートの配置の改善を目指していくのか。
【答】地域力を生かした地域包括ケア体制として、各地域の状況に応じた最適配置を検討していく。

【問】田園調布地区にさわやかサポートを新設することが必要な時期にきている。区の考えを伺う。
【答】さわやかサポートがより一層地域に根差した活動を展開できるよう、田園調布地区への設置を検討していく。

【問】身近な場所での介護予防の充実など健康寿命の区を目指すため、老人いこいの家の活用や事業の再構築はどのように考えているか。
【答】高齢者の元気維持と介護予防の充実に取り組む活動拠点を整備していく必要がある。老人いこいの家は現在、区内21箇所あるので、介護予防事業などへの活用について検討していく。

【問】第6期介護保険事業計画を達成するために、限定的に特別養護老人ホームの整備費の拡充を検討すべきと考えるが、区の見解を伺う。
【答】更なる整備費の限定的な拡充については、整備計画の実現を図るための施策の一つとしてその実施を検討していく。

【精神障がい者の福祉手当】

【問】他区の状態を注視しながら引き続き検討していくことだったが、検討された点を伺う。
【答】現在23区で精神障がい者に手当を支給している区は2区ある。これらの状況を総合的に勘案し、27年度からの支給に向けて検討していく。

【問】指定管理の在り方
【答】指定管理者制度そのものについて、どのような評価をしているか。
【答】区の施策実現に向け、潜在する民間のノウハウを最大限に活用し、効率的かつ柔軟な施設運営に寄与するという点で、評価できる制度と考えている。

【問】決められた事業のほかにプラスアルファがどれほどかが大事な指定管理者制度の視点であると考えているが、いかがか。
【答】制度の趣旨は最小の経費で最大の効果を上げること。民間事業者の柔軟な発想を最大限活用できることが制度の利点。引き続き、民間事業者のノウハウを最大限発揮できる仕組みづくりに努める。

【問】全国的にも高い評価を得ているエセなおたについて、その指定管理者が実施している区委託の推進事業、自主事業の取り組みについてどのような評価をしているか。
【答】自主事業の内容は、管理代行事業と共に評価をしている。

【問】国際都市としての観光まちづくり
【答】地域力向上に向けて、今後の展望を伺う。
【答】地域での積極的な取り組みを積み重ねることにより、顔の見える関係性や交流が生まれ、自治会・町会など地域を構成する様々な主体が連携・協働することで地域力が更に高まっていくものと考えている。区民一人ひとりの力を、地域の力として結集し、行政と連携して地域づくりを推進するため、引き続き地域力の向上に向け取り組んでいく。

ホームページのご案内

ホームページで議会の新着情報や議員名簿、会議日程などをお知らせしています。

ぜひご利用ください。

大田区議会ホームページアドレス
<http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>



主な掲載内容

- 議員紹介
- 会議日程
- 本会議の結果
- 特別委員会の報告書
- 議会中継
- 会議録の検索
- 決議・意見書
- 請願・陳情の審査結果
- 区議会だより

地域力向上と
国際都市機能強化の展望を伺う

大田区議会民主党・新政会 **馬橋 靖世**

【2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて】

【問】空港臨海部グランドビジョンの主な進捗状況は。
【答】22年に蒲田駅を発着とする羽田空港へのシャトルバスの運行が始まり、26年3月に、環状8号線の大鳥居交差点が改良され交通渋滞が軽減した。また、9月には内閣府のもとに設置された「羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会」において、長年の悲願であった国道357号多摩川トンネルの整備着手が確認された。今後も、関係機関と調整しながらプロジェクトを着実に進めていく。

【問】中央防波堤埋立地の帰属について、区長の考えを伺う。
【答】かつて海苔の漁場として区民の生産と生活の場であったという歴史的事実は、帰属を確定するに際し極めて重要な要素である。また、羽田空港と東京港の一部を擁する大田区が、埋立地を含めた空港臨海部のまちづくりを一体的に構想することが日本の国際競争力の強化に寄与できることから、今後も区への帰属を強く主張していく。

【問】まちの魅力を紹介する、多言語のパンフレットの作成、海外の出版社や旅行会社を招き蒲田を案内するなど、様々な方法で情報発信した。外国人を歓迎するウエルカムショップ制度も創設した。
【問】観光案内サイン計画の積極的かつ柔軟な推進について、区の展望を伺う。
【答】観光案内サインの整備に当たっては、一定程度の統一性を持たすことが来訪者にとっても分かりやすいサインになると考えている。しかし、地域性を考慮して柔軟に設置を進めることも重要であり、地域や関係機関の方々の調整を図りながら整備を進めていく。

【問】青少年の健全育成について
【問】薬事法及び東京都条例の改正により、指定薬物の製造・販売だけでなく所持や使用の取り締まりが強化されたが、どのような認識を持っているか。
【答】危険ドラッグが社会問題として顕在化している中、取り締まりが強化されたことは、健康被害や事故の抑止につながると考え、これ

からも薬事法や都条例の改正動向を注視していく。

【問】大田区での危険ドラッグによる健康被害や事件・事故はあったか。また、区内取扱店の現況を把握しているか。
【答】現時点においては、区へ報告される仕組みがなく把握が難しい。今後も都の立ち入り調査に同行するなど、状況の把握に努めていく。

傍聴をお待ちしております

議会活動に触れる身近な方法に傍聴があります。本会議の傍聴は区役所本庁舎11階の傍聴受付までお越しください。

傍聴席は、椅子席69席、車椅子用スペース3席、親子席4席の計76席となっています。

親子席はガラス張り防音となっており、お子様連れでも安心して傍聴ができます。

手話通訳者の配置を希望する場合は、傍聴希望日の7日前までにお申し出ください。

TEL 03-5744-1473
FAX 03-5744-1541



傍聴席へのカメラなど撮影機材の持ち込みや傍聴席での撮影・録音などは原則として禁止されています。



大森ふるさとの浜辺公園は、自然を身近に感じることができる地域資源として親しまれている。

ご利用ください 会議録検索システム 区議会の会議録がインターネットを利用して検索、閲覧できます。大田区議会ホームページアドレス http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/

区政をさぐ

一般質問

大田区議会
公明党

勝亦 聡



「自転車の駐輪対策」

問 蒲田五丁目マルエツ前の放置駐輪対策として、係員を数日間配置し、環状8号線脇の2時間無料駐輪場の誘導を行ってほしいかがかか。
答 限られた整理員を最も有効に機能させられるよう、JR、東急だけでなく、京急蒲田駅周辺の区域も含めた、地域全体での再配置について検討を行っていく。

「2020年東京五輪開催に向けての社会基盤整備」

問 JR蒲田駅東西口から京急蒲田駅につながる地域を、インターネットフリースポットモデル地域として取り組みを行ってほしいかがかか。
答 区内における公衆無線LAN、いわゆるWiFi環境の整備については、早急に取り組むべき事業であると認識している。地域の特性を踏まえて検討を進めていく。

「防災対策」

問 大規模災害時を想定し、最大出力での防災行政無線を活用した訓練放送を行ってほしいかか。
答 最大出力で放送する実証実験を行うためには、事前の十分な周知防災関係機関や周辺区、川崎市との調整が必要。具体的な実施方法周知方法について、その影響などを含め、精査していく。
問 防災行政無線を補完する形で、戸別受信機を一定の条件下、希望者に一部負担で貸与すれば、緊急時の放送が聞こえないなどの環境が改善されるのではないか。
答 防災行政無線を補完するものとしてホームページ、安全・安心メ

ール、ツイッター、デジタルサイネージや特別出張所での貼り紙などを取り入れている。今後、区民にとって有効なツールも研究する。

「区立小中学校のいじめ対策」

問 教育センターではメール相談の対応を行っているようだが、その有効活用をどう進めていくのか。
答 いじめの背景として家庭に福祉的支援が必要な事例であれば、スクールソーシャルワーカーなどによる家庭支援を関係機関と共に進めるなど、メール相談が早期発見・対応に役立つよう有効活用する。

「区営住宅の管理」

問 区は区営住宅の管理運営を指定管理者に委託している。老朽化などで修繕が必要な場合、指定管理者に相談しても対応しない、対応が遅いなどの不都合が発生しているようだが、区は把握しているか。
答 過去において、他の団地と併せて工事するために時間がかかった事例や、工事によっては入居者個人や団地自治会の負担となる場合もあり、十分に理解を得られず、心配をかけた事例があった。指定管理者には、入居者に対して丁寧な説明を心掛けると共に、適切に対応するよう、引き続き指導する。

「新空港線について」

問 新空港線は実現するのか。
答 技術面や財政面などの諸条件の詳細な検討が必要。現在、国をはじめとする関係機関との様々な調整を継続している。区としては、諸条件を一つ一つクリアし、実現に結び付けていく。

「東京圏における今後の都市鉄道のあり方に関する小委員会」での交通政策審議会委員の意見から新空港線に関する見解をどのように読み取っているか。

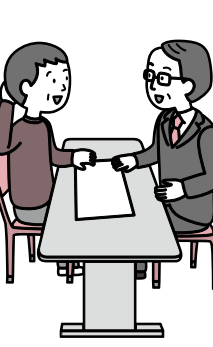
答 災害時の代替性や鉄道ネットワークの再構築などの観点から、早期整備が望ましいが、関係者合意が得られなければ実現は難しい。関係者で技術・財政面などの諸条件の詳細な検討に取り組んでいる。
問 新空港線の実現は地域の大きなチャンスと捉えられるような働き掛けも必要。区の考えを伺う。
答 羽田空港へのアクセス強化や東京圏の鉄道ネットワークの広がりなどに結び付き、まちづくりや活性化にも大きく寄与する。単に鉄道を整備するだけでなく、蒲田

や多摩川線沿線地域における産業集積や水と緑などの魅力ある地域資源を活用しながら、まちづくりと連携した取り組みを推進する。
「生活困窮者自立支援について」
問 生活困窮者の早期把握・早期支援の仕組みづくりが必要。全庁的な連携体制の構築を要望する。
答 生活困窮者への周知方法や支援内容の検討や整理など、連携に向けた様々な検討を行い、生活困窮者が早期に自立支援事業の相談窓口につながり、抱える課題に対応した必要な支援が関係する各部門から確実に受けられるよう、連携体制の構築に向け、取り組む。

「障がい者福祉について」
問 障がい者総合サポートセンターができることで、区の相談支援体制は今後どのようになるのか。
答 あらゆる障がいの相談に対応できるように相談支援体制を強化するため、臨床心理士など高度な専門性を有する専門家を配置し、関係機関との連携に努めていく。
問 サポートセンターを中心に、他地域にも拠点を設けて、各地域間で連携し機能の充実を図るようにはいかがか。
答 サポートセンターに隣接する大森医師会館跡地の活用で、重度障がい者や発達障がい児などを支援するための事業の拡充や、個々の機関が有機的な連携の基に支援を確保できるよう、取り組んでいく。

「総合文化施設の設置について」
問 総合文化施設について、必要性の認識を含め、区の見解を伺う。
答 調布地区の自治会連合会などから要望が寄せられており、区民生活の場、憩いの場として多くの人が集う利便性の高い施設について実現に向けた検討を行っている。
問 調布地区の行政機能の整備。快速性の向上について、区の見解を伺う。
答 行政機能の集約や施設の複合化などにより、地域力の強化や地域防災力の拠点整備を進めるほか、まちづくりの視点を踏まえた施設整備に取り組む。

「地域文化振興プランの改定について」
問 次期改定では要旨、コンセプト、基本的な方向性の変更はあるか。
答 現プランに盛り込まれていないまちづくりの視点などを加え、外部有識者の意見を聴くなど、新たな発想で改定に取り組んでいく。
問 廃業した町工場、倉庫の利活用による文化・芸術活動の場の提供、整備について、区の考えを伺う。
答 廃業した町工場を文化的に使用できないかといった個別の相談を受けることもあり、観光・国際都市部と情報を共有している。物件の所有者や近隣住民の理解を得られれば、文化・芸術に関する施設



自由民主党
大田区民連合

松原茂登樹



「障がい者福祉について」

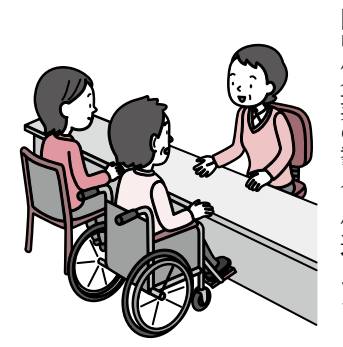
問 現在、区の独自事業として、日中一時支援、施設における緊急一時保護、自宅で介護を行う家庭委託及び特別介護人派遣を行っている。障がい者総合サポートセンターを中核とし、利便性の向上に向けて取り組んでいく。
「羽田空港周辺地域について」
問 羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会の現時点の動きは。
答 大田区は、羽田空港の充実した航空ネットワークを活用し、ビジネスマッチングやクルルジャパンの発信などを柱とする提案を行い、国との間では、地域の活性化と日本の国際競争力の強化に貢献するという共通の認識の下で、具体化に向けた検討を行っている。
問 国道357号の延伸と神奈川連絡道路整備をどう捉えているか。
答 国道357号の早期整備は、大田区内の渋滞解消はもとより物流効率の向上、環境負荷の低減で、極めて効果的であると認識している。一方、神奈川連絡道路は羽田空港跡地と殿町地区という限られたエリア内での機能連携を補完するものであり、その整備に当たっては、空港跡地第1ゾーンの土地利用に影響させないことを川崎市長に確認している。
問 羽田空港跡地と殿町地区の連携により地域の産業経済が活性化するための方策について伺いたい。
答 先端医療技術ともつくり技術との医工連携を推進するための具

体策について、検討を進めている。空港跡地に設置を予定している産業交流施設では、製品開発や共同研究などを推し進め、今後成長が見込まれる健康医療分野への大田区中小企業の参入を促進していく。

「地域文化振興プランの改定について」
問 次期改定では要旨、コンセプト、基本的な方向性の変更はあるか。
答 現プランに盛り込まれていないまちづくりの視点などを加え、外部有識者の意見を聴くなど、新たな発想で改定に取り組んでいく。
問 廃業した町工場、倉庫の利活用による文化・芸術活動の場の提供、整備について、区の考えを伺う。
答 廃業した町工場を文化的に使用できないかといった個別の相談を受けることもあり、観光・国際都市部と情報を共有している。物件の所有者や近隣住民の理解を得られれば、文化・芸術に関する施設

利用は、まさに新たな魅力を生み出す要因となり得ると考える。
「武道場の整備について」
問 今後の目標に掲げることについて、区の見解を伺う。
答 区内には弓道場、相撲場はあるが、剣道、柔道などで使える専用の武道場はない。我が固有の文化である武道に積極的に取り組むことを通して、伝統と文化を尊重すること、また、相手を尊重することにつながるなど、青少年の健全育成の面からも重要なものと認識している。引き続き、様々な角度から検討を進めていきたいと考えている。

「地域包括ケア体制の充実」
問 旧ホームヘルパー2級資格である、介護職員初任者研修の受講費を助成し、介護サービスを担う人材の育成を積極的に進めたい。
答 新たな資格取得者を増やしサービスの向上を図ると共に、介護職員の定着促進にも効果が見込めるものと考え、導入を検討する。
問 高齢者見守りキーホルダー事業の24時間化を、27年度当初から実施ができるよう、26年度中から準備を進めるべきか。
答 27年度の実施に向け検討をしているが、実施経費や情報照会システムの改修など、27年度予算で実施を待つ、時期については速やかに示していく。
問 さわやかサポートの役割が更に高まる中で、安定して業務を行える環境が必要。業務委託契約は、単年度契約を見直し、長期契約とすべきと考えられるか。
答 単年度契約の見直し、長期契約とすべきと考えられるか。



自由民主党
大田区民連合

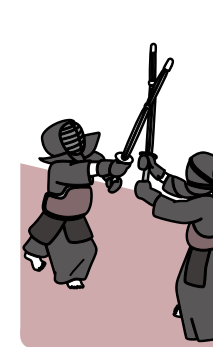


長野 元祐

「田園調布特別出張所について」

問 建て替えの必要性と施設整備の適正な配置について、見解を伺う。
答 地域力推進拠点や地域防災拠点としての機能など利便性の高い施設整備に向けた検討を進めている。今後、地域の要望を踏まえながら計画を提示できるよう進めていく。
「総合文化施設の設置について」
問 総合文化施設について、必要性の認識を含め、区の見解を伺う。
答 調布地区の自治会連合会などから要望が寄せられており、区民生活の場、憩いの場として多くの人が集う利便性の高い施設について実現に向けた検討を行っている。
問 調布地区の行政機能の整備。快速性の向上について、区の見解を伺う。
答 行政機能の集約や施設の複合化などにより、地域力の強化や地域防災力の拠点整備を進めるほか、まちづくりの視点を踏まえた施設整備に取り組む。

「地域文化振興プランの改定について」
問 次期改定では要旨、コンセプト、基本的な方向性の変更はあるか。
答 現プランに盛り込まれていないまちづくりの視点などを加え、外部有識者の意見を聴くなど、新たな発想で改定に取り組んでいく。
問 廃業した町工場、倉庫の利活用による文化・芸術活動の場の提供、整備について、区の考えを伺う。
答 廃業した町工場を文化的に使用できないかといった個別の相談を受けることもあり、観光・国際都市部と情報を共有している。物件の所有者や近隣住民の理解を得られれば、文化・芸術に関する施設



自由民主党
大田区民連合

伊佐治 剛



「地域包括ケア体制の充実」

問 旧ホームヘルパー2級資格である、介護職員初任者研修の受講費を助成し、介護サービスを担う人材の育成を積極的に進めたい。
答 新たな資格取得者を増やしサービスの向上を図ると共に、介護職員の定着促進にも効果が見込めるものと考え、導入を検討する。
問 高齢者見守りキーホルダー事業の24時間化を、27年度当初から実施ができるよう、26年度中から準備を進めるべきか。
答 27年度の実施に向け検討をしているが、実施経費や情報照会システムの改修など、27年度予算で実施を待つ、時期については速やかに示していく。
問 さわやかサポートの役割が更に高まる中で、安定して業務を行える環境が必要。業務委託契約は、単年度契約を見直し、長期契約とすべきと考えられるか。
答 単年度契約の見直し、長期契約とすべきと考えられるか。

利用は、まさに新たな魅力を生み出す要因となり得ると考える。
「武道場の整備について」
問 今後の目標に掲げることについて、区の見解を伺う。
答 区内には弓道場、相撲場はあるが、剣道、柔道などで使える専用の武道場はない。我が固有の文化である武道に積極的に取り組むことを通して、伝統と文化を尊重すること、また、相手を尊重することにつながるなど、青少年の健全育成の面からも重要なものと認識している。引き続き、様々な角度から検討を進めていきたいと考えている。

「地域文化振興プランの改定について」
問 次期改定では要旨、コンセプト、基本的な方向性の変更はあるか。
答 現プランに盛り込まれていないまちづくりの視点などを加え、外部有識者の意見を聴くなど、新たな発想で改定に取り組んでいく。
問 廃業した町工場、倉庫の利活用による文化・芸術活動の場の提供、整備について、区の考えを伺う。
答 廃業した町工場を文化的に使用できないかといった個別の相談を受けることもあり、観光・国際都市部と情報を共有している。物件の所有者や近隣住民の理解を得られれば、文化・芸術に関する施設

利用は、まさに新たな魅力を生み出す要因となり得ると考える。
「武道場の整備について」
問 今後の目標に掲げることについて、区の見解を伺う。
答 区内には弓道場、相撲場はあるが、剣道、柔道などで使える専用の武道場はない。我が固有の文化である武道に積極的に取り組むことを通して、伝統と文化を尊重すること、また、相手を尊重することにつながるなど、青少年の健全育成の面からも重要なものと認識している。引き続き、様々な角度から検討を進めていきたいと考えている。

「地域包括ケア体制の充実」
問 旧ホームヘルパー2級資格である、介護職員初任者研修の受講費を助成し、介護サービスを担う人材の育成を積極的に進めたい。
答 新たな資格取得者を増やしサービスの向上を図ると共に、介護職員の定着促進にも効果が見込めるものと考え、導入を検討する。
問 高齢者見守りキーホルダー事業の24時間化を、27年度当初から実施ができるよう、26年度中から準備を進めるべきか。
答 27年度の実施に向け検討をしているが、実施経費や情報照会システムの改修など、27年度予算で実施を待つ、時期については速やかに示していく。
問 さわやかサポートの役割が更に高まる中で、安定して業務を行える環境が必要。業務委託契約は、単年度契約を見直し、長期契約とすべきと考えられるか。
答 単年度契約の見直し、長期契約とすべきと考えられるか。

ご利用ください 会議録検索システム 区議会の会議録がインターネットを利用して検索、閲覧できます。大田区議会ホームページアドレス http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/

【答】今回の介護保険法の改正により事業の継続性の担保の在り方などについても検討が必要であると考えられる。今後も、地域における高齢者の支援拠点としてその役割を果たせるよう、さわやかサポートの充実を図っていく。

【障がい者地域支援について】 個々の実情に応じた支援を行う上で、障がい者版の地域ケア会議を行うべきと考えられている。

【多職種からなる関係機関の連携】 多職種の連携は、障がい分野においても有効な手法の一つと考えるが、当面は、自立支援協議会の運営に地域ケア会議の手法が活用できるか検討していきたい。

【六郷地区の病院誘致について】 病院の誘致には、区の前向きな姿勢が重要である。まず医療ニーズの予測、経営規模の検討などの調査をし、地元へ基礎資料として提示すべきと考えられている。

【現在計画中の大規模工場跡地のマンション開発で、区は、診療所の設置について開発事業者と協議している。これにより、六郷地区における医療ニーズへの一つの対応になるものと考えているが、今後も、医療環境の整備について地域医療に対する基本的な考え方を取りまとめる必要があると考え、関係部局による検討を進める。

【行政改革について】

【増え続ける補助金への対策が遅れている。交付規則の27年度施行を待たずに、できることから適正化に向けた取り組みを進めるべき。】
【答】27年4月1日以前に交付される補助金などの事務においても適切に対応していく。今後も、適正な補助金などの執行に向け、引き続き、検討を進めていく。



大田区議会 民主党・新政会 津田 智紀



【公契約条例について】

【答】現在の具体的な取り組みを伺う。既に公契約条例を制定・施行している他区を訪問し、施行に至った経緯や現在の状況、課題などについて情報収集を行った。

【答】労働環境の向上に向けた、取り組みについて考えを伺う。

【答】区として、労働環境をどのようにな方法を用いて確認することができるか検討組織を設置し、公契約に係る課題や効果などの議論を深めていきたいと考えている。

【保育所施設について】

【答】保育士の確保と待遇向上に向けた本区における状況と対応を伺う。

【答】潜在保育士への就職支援や定着対策、保育を担う人材の育成など、総合的な取り組みが必要と考えている。保育人材確保を支援するために「大田区新設保育園就職相談会」を開催する予定。更に、保育士が働きやすい環境を目指して、処遇改善に向けた支援を行うと共に、人材育成の観点からは、保育士試験の受験に要する経費などについての助成も行っている。



日本共産党 大田区議団 黒沼 良光



【区内中小企業・商店の全数調査の分析に基づいた中小企業発展の分析について】

【答】現状での変更は予定していない。

【答】国家戦略特区は、小規模企業振興基本法に基づく施策を。

【答】小規模企業振興基本法に示す基本的施策は、既に産業振興施策として着手をしている。

【答】区は、新たに商店リニューアル助成の設置を検討していない。

【答】このまま推移すれば、予算内で執行できる見込みと考えている。

【答】業の復活を求める。

【答】当該事業は、2年間で一定の目的は達成した。

【答】研究・実用化支援事業の立ち上げを求める。

【答】自然再生エネルギー分野を含めた助成を既に行っている。

【答】サービス切り捨ての医療・介護総合法から区民を守る区役の役割

【答】26年9月に、訪問介護事業所及び通所介護事業所に対してアンケート調査を実施。また、介護保険サービス団体とこれまで3回意見交換会を開催した。介護関係の区内NPO団体とも意見交換会を開催した。

【答】28年4月を目途に実施していく。

【答】区民が求めているのは、保険料は値上げせず、区民の介護は維持するという姿勢ではないか。

【答】保険給付費は、第5期の1274億円から第6期では1484億円となるものと見込んでいる。区としては、慎重に検討し、適切に対応していく。

【答】西糀谷二丁目の気象庁庁舎が来年度空き地になる。都市計画決定道路がある土地だが、その跡地を活用した特養ホームの整備について、区の前向きな決断を求める。

【答】敷地中央に都市計画道路補助線、街路第39号線が南北に計画され、その部分は建物の構造などに制限

が掛かる。現在のところ区としては高齢者施設としての活用は考えていない。

【医師による分娩の再開】

【答】東京蒲田医療センターの院長が、医師による分娩の再開を強く望んでいた。独立行政法人地域医療機能推進機構の目的を生かして区としても医師による分娩の再開を求めているかが。

【答】分娩の再開についての意向があることを伺っているが、分娩の再開に当たっては、人材の確保など、多くの課題があると聞いている。



大田区議会 緑の党 野呂 恵子



【答】国に廃止を進行する考えは。

【答】大きな影響は避けられず、企業経営が更に厳しい状況となること

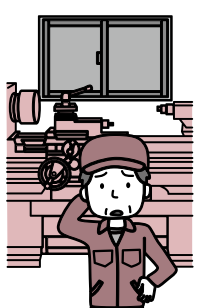
【答】区内企業への影響を見極めていく。

【答】区内企業への影響を見極めていく。

【答】保護者から児童の状態や介助方法を学校に伝えるため行う。

【答】学校特別支援員は充実すべきだ。

【答】学校現場の状況を把握し、円滑な支援につなげていく。



改革民主党 岡 高志



【マンション耐震改修について】

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

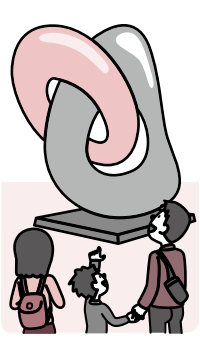
【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実



【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

区長挨拶 (抜粋)



松原忠義区長

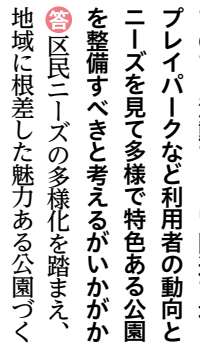
【長野県北部地震】

長野県北部で発生した地震により被災された皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。この地震では、地域における共助により大きな減災効果が得られたと伝えられています。私どもも、「地域力」で総合防災力を強化する取り組みを、引き続き、積極的に進めてまいります。

【東京オリンピックに向けて】

東京オリンピック・パラリンピック大会まで5年8か月余りとなりました。羽田空港へのアクセス機能を改善し、空港跡地や臨海部、大森・蒲田のまちを魅力あるエリアへと大胆かつ戦略的に変貌させるチャンスです。

【答】申請状況を踏まえて制度の充実



【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

【答】申請状況を踏まえて制度の充実

ご利用ください 会議録検索システム 区議会の会議録がインターネットを利用して検索、閲覧できます。大田区議会ホームページアドレス <http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>

第4回定例会で決まった議案など

◎は全会一致
◆は賛成者多数

区長提出議案

平成26年度補正予算

◎一般会計(第4次)

6億1,383万4千円増額する。詳細は、左下のとおり。

◎国民健康保険事業特別会計(第2次)
職員人件費の減として6、428万円減額する。

◎介護保険特別会計(第2次)
介護保険システムの平成27年4月制度改正対応改修経費など3、914万2千円増額する。

条例の制定

◆大田区教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例

教育委員会の事務とされているスポーツ及び文化に関する事務について、区長が管理し、執行する。

条例の一部改正

◎大田区立新蒲田福祉センター条例
視覚障害者に対する図書室の事業が大田区立障がい者総合サポートセンターに移転することに伴い、

声の図書室を廃止するほか、規定を整理する。

◎大田区立上池台障害者福祉会館条例
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の改正に伴い、規定を整理する。

◎大田区営住宅条例
使用者又は同居者の死亡等により単身世帯になった場合に、他の区営住宅に変更を許可できる当該住宅の範囲を緩和するほか、規定を整理する。

◎大田区公衆便所の設置及び管理に関する条例
京急蒲田駅東口トイレを設置する。

◆大田区長等の給料等に関する条例
区長及び副区長の給料月額及び期末手当の支給月数を改定する。

◆大田区監査委員の給与等に関する条例
常勤の監査委員の給料月額及び期

末手当の支給月数を改定する。

末手当の支給月数を改定する。

◎職員給与に関する条例

職員の給料月額及び勤労手当の支給月数を改定するほか、規定を整理する。

◆大田区教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例
教育長の給料月額及び期末手当の支給月数を改定する。

◆大田区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例
議会議員の議員報酬月額及び期末手当の支給月数を改定する。

◎条例の廃止
◆大田区立障害者就労支援センター条例
大田区立障害者就労支援センターの事業が大田区立障がい者総合サポートセンターに移転することに伴い、大田区立障害者就労支援センターを廃止する。

◆指定管理者の指定
指定期間：平成27年4月1日から平成32年3月31日まで
かつこ内は指定管理者の名称

◆大田区立障害者福祉施設
・大田区立大田福祉作業所
・大田区立大田福祉作業所大森西分場
(社会福祉法人同愛会)

◆大田区立図書館
・大田区立大森南図書館
・大田区立大森西図書館
・大田区立浜竹図書館
・大田区立羽田図書館
・大田区立六郷図書館
(テルウェル東日本株式会社)

・大田区立大森東図書館
(株式会社有隣堂)
・大田区立入新井図書館
(株式会社ブックチェーン)
・大田区立馬込図書館
・大田区立洗足池図書館
・大田区立多摩川図書館
・大田区立蒲田駅前図書館
(株式会社図書館流通センター)
・大田区立池上図書館



・大田区立久が原図書館
・大田区立蒲田図書館
(共同事業体JCS/NPTグループ)
・大田区立下丸子図書館
(株式会社ヴィアックス)

◎特別区道路線の認定
・南久が原二丁目135番3から南久が原二丁目138番14まで

◎契約の締結
◎大田区立六郷保育園及び大田区立六郷図書館改築工事(第1期)請負契約
契約金額：6億1,128万円
契約の相手方：山田・湯建設工事共同企業体

◎公園の廃止
◎大田区立南六郷三丁目公園
大田区立六郷保育園及び大田区立六郷図書館の建て替え工事に伴い、大田区立南六郷三丁目公園を廃止する。

報告
区に義務に属する損害賠償額決定に係る専決処分
(1)区営住宅排水気管落下による人身事故
処分日：平成26年9月24日
賠償金額：5万7,710円

(2)ごみ収集作業車による人身事故
処分日：平成26年6月2日
賠償金額：3万3,110円
(3)ごみ収集作業車による物損事故
処分日：平成26年9月12日
賠償金額：14万7,960円

◆大田区立新井特別出張所改築工事請負契約
処分日：平成26年10月20日
契約金額を3億6,053万8,500円から3億6,557万1,300円に変更する。

◆訴えの提起に係る専決処分
中小企業融資資金譲受債権支払滞納者に対する貸金返還請求に関する民事訴訟の提起
処分日：平成26年10月16日
訴訟の目的の価額：91万1,710円

◆議員提出議案
「危険ドラッグ」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書
(8面に全文を掲載)

◆委員会提出議案
エボラ出血熱等感染症対策の強化を求める意見書
(8面に全文を掲載)

平成26年度
一般会計補正予算(第4次)
を可決

第4回定例会に提出された平成26年度一般会計補正予算(第4次)は、状況の変化に速やかに対応するための予算として、総額6億1,383万4千円を増額するものです。今回の一般会計補正予算で計上された主な事業は、以下のとおりです。

一般会計補正予算(第4次)の
主な事業

総務費

・休養村とうぶ管理運営費
..... 2,592万5千円
休養村とうぶ大風呂壁面鉄骨補強工事経費

福祉費

・生活困窮者自立支援事業
..... 699万9千円
生活困窮者自立支援法施行に向けた相談窓口開設準備経費

・移動支援
..... 6,637万5千円
単独での外出が困難な障がい者に対する移動支援の利用者の増

・小規模保育所運営補助
..... 5,761万1千円
小規模保育所の開設準備及び運営費補助

・児童館等管理運営費
..... 4,246万4千円
学童保育開設準備(小学校における放課後児童の居場所づくり事業)

衛生費

・健康危機管理
..... 2,577万6千円
緊急医療救護所設置のための大型備品等の購入

教育費

・放課後子ども教室
..... 1,235万9千円
放課後子ども教室開設準備(小学校における放課後児童の居場所づくり事業)

意見が異なった議案などに対する各会派の態度

○：賛成 ×：反対

件名	議案名 (所属議員数)	結果							
		自由民主党	大田区議会公明党	日本共産党大田区議団	大田区議会民主党・新政会	無所属の会	大田区議会緑の党	大田・生活者ネットワーク	改革民主党
条例の制定	大田区教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	大田区長等の給料等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	大田区監査委員の給与等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	大田区教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	大田区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の廃止	大田区立障害者就労支援センター条例	○	○	×	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定	大田区立障害者福祉施設	○	○	×	○	○	○	○	可決
	大田区立図書館	○	○	×	○	○	○	○	可決
議員提出議案	大田区まちなか商店リニューアル助成条例	×	×	○	×	○	×	×	否決
	大田区乳幼児及び義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	×	×	×	否決

ご利用ください 会議録検索システム 区議会の会議録がインターネットを利用して検索、閲覧できます。大田区議会ホームページアドレス <http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>

議会中継のご案内

本会議及び予算・決算特別委員会の様子を中継します。中継をご覧になれる施設は、以下のとおりです。

- 区役所本庁舎1階ロビー
- 大田区民ホール・アプリコ
- 各特別出張所
- 大田区産業プラザ PiO
- 大田区総合体育館

原則として、各特別出張所では開会時間から午後5時までで放映します(その他の施設は会議時間により延長あり)。

- **総務財政委員会**
経済政策に関して、国に対し意見書の提出を求める陳情(不採択)
「ブラック企業」根絶へ、実効ある施策を求める陳情(不採択)
雇用の安定を求める意見書を国に提出することを求める陳情(継続)
日本の原子力発電に関する陳情(不採択)
- **旧日本軍慰安婦(性奴隷)問題解決促進を求める陳情(不採択)**
- **都市・環境委員会**
耐震改修工事助成の大田区の負担の引き上げを求める陳情(不採択)
- **子ども文教委員会**
認証保育所児童保護者負担軽減補助金の増額を求める陳情(継続)
- **スポーツ・観光推進特別委員会**
2020年東京五輪のチケットを避難者に優先配布を求める意見書提出を求める陳情(不採択)

今定例会で新規に提出されたもの及び継続審査していたもので今回採決したものの結果は次のとおりです。かっこ内が審査結果です。

第4回定例会の 請願・陳情の結果

親善訪問調査(産業調査)

～協定書締結による連携を深化させるために～

期 間 平成26年10月26日から10月31日まで
訪問都市 スイス連邦 イヴェルドン市、ローザンヌ市、ジュネーブ市、レザン
訪問議員 安藤充、塩野目正樹、鈴木隆之

平成26年5月、区はスイス連邦ヴォー州イヴェルドン市などと産業支援に関する連携協定を結びました。区では、中小企業の優れた製品や技術を世界に発信し、取り引き拡大につながる海外展開を支援することにしており、新たな取り組みとなるスイスでの深化を図るべく議会の立場から調査してきました。



イヴェルドン市長と議員調査団(市庁舎前広場、ベスタロッツ像の前で)

イヴェルドン市では、ジーベントール市長の歓迎を受け、州・市幹部との意見交換や工業団地責任者などからの説明を受けると共に、イノベーションを支える研究分野のHEIG-VDやローザンヌ工科大学を訪問。いずれも実用化に向けた開発研究体制の高さを実感させられました。また日本の高校生が国際感覚や人間性を磨くことを目的として開校した公文学園レザン校。和魂洋才教育の卒業生が大田区企業など国際舞台で活躍する姿が期待されます。JETROジュネーブ事務所では、中小企業政策の特徴を学び、大田区企業への海外展開支援の協力もお願いしました。

資源が少なく知識と技術力により発展してきたスイスは、ロレックスやブライトリングなどの精密時計の生産地としても有名ですが、その力は、世界で最も産業イノベーションが進む国としても高い評価があります。大田区中小企業との類似性が多いことも大きな要因ではありますが、私たちは、大田区製造業の新製品・新技術に立ち向かうスピリッツを生かし、大田ブランドを世界に発信していくためにも、この協定をテコに、区内企業の販路拡大に向けた欧州企業などとのコラボレーション機会をより多く作り出していく必要があると思いました。

平成27年 定例会の予定

6月	3月	2月
16日	5日	25日
15日	3日	24日
12日	2日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日
11日	22日	17日
11日	21日	16日
11日	20日	15日
11日	19日	14日
11日	18日	13日
11日	17日	12日
11日	16日	11日
11日	15日	10日
11日	14日	9日
11日	13日	8日
11日	12日	7日
11日	11日	6日
11日	10日	5日
11日	9日	4日
11日	8日	3日
11日	7日	2日
11日	6日	1日
11日	5日	31日
11日	4日	30日
11日	3日	29日
11日	2日	28日
11日	1日	27日
11日	31日	26日
11日	30日	25日
11日	29日	24日
11日	28日	23日
11日	27日	22日
11日	26日	21日
11日	25日	20日
11日	24日	19日
11日	23日	18日

ご利用ください 会議録検索システム 区議会の会議録がインターネットを利用して検索、閲覧できます。大田区議会ホームページアドレス <http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>

謹賀新年


大田区議会議員

議席図
平成26年12月8日現在


 (自) 田中 一吉 民	 (自) 松原 秀典 民	 (自) 高瀬 三徳 民	 (自) 安藤 充 民	 (公) 飯田 明茂	 (公) 富田 俊一 明	 (公) 清波 貞子 明	 (公) 松本 洋之 明	 (民) 山崎 勝広 主	 (民) 黒川 仁 主	 (共) 和田 正子 産	 (共) 藤原 幸雄 産	 (共) 大竹 辰治 産
--	---	---	--	--	--	---	---	---	--	---	---	---




 (自) 岸田 哲治 民	 (自) 大森 昭彦 民	 (自) 松原茂登樹 民	 (自) 伊藤 和弘 民	 (自) 塩野目正樹 民	 (公) 丸山 かよ 明	 (公) 岡元 由美 明	 (公) 勝亦 聡 明	 (公) 広川恵美子 明	 (無所属) 荒木 秀樹	 (民) 森 愛 主	 (民) 沼田 秀弘 主	 (共) 金子 悦子 産	 (共) 菅谷 郁恵 産
---	--	--	--	--	--	---	---	--	---	--	--	--	--

 (自) 押見 隆太 民	 (自) 鈴木 隆之 民	 (自) 海老澤圭介 民	 (自) 伊佐治 剛 民	 (自) 深川 幹祐 民	 (公) 秋成 靖 明	 (公) 玉川 英俊 明	 (公) 田村 英樹 明	 (公) 大橋 武司 明	 (野呂 恵子 緑)	 (民) 津田 智紀 主	 (民) 馬橋 靖世 主	 (共) 清水 菊美 産	 (共) 黒沼 良光 産
--	---	---	---	---	--	--	---	---	---	---	---	---	---


(自) 長野 元祐
民

自民	自由民主党大田区民連合	☎5744-1480
公明	大田区議会公明党	☎5744-1488
共産	日本共産党大田区議団	☎5744-1477
民主	大田区議会民主党・新政会	☎5744-1475
無所属	無所属の会	☎5744-1478
緑	大田区議会緑の党	☎5744-1479
ネット	大田・生活者ネットワーク	☎5744-1673
改革民主	改革民主党	☎5744-1672


(改革民主) 岡 高志

 (ネット) 北澤 潤子	 (共) 福井 亮二 産	 (共) 佐藤 伸 産
--	---	--

「危険ドラッグ」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書

昨今、危険ドラッグの吸引による事件や事故が全国で相次いで発生している。特に、その使用によって幻覚や興奮作用を引き起こしたことが原因とみられる重大な交通事故の事案が度々報道されるなど、深刻な社会問題となっている。危険ドラッグは、規制薬物と似た成分が含まれている等、大麻や覚せい剤と同様に、好奇心等からの安易な購入や使用についての危険性が強く指摘されている。厚生労働省は、平成25年3月から「包括指定」と呼ばれる方法を導入し、成分構造が似た物質を一括で指定薬物として規制した。また、平成26年4月には改正薬事法が施行され、指定薬物については覚せい剤や大麻と同様、所持、使用が禁止された。

一方で、指定薬物の認定には数か月を要し、その間に規制を逃れるために化学構造の一部を変えた新種の薬物が出回ることが依然として繰り返されており、危険ドラッグの鑑定には簡易検査方法がないため、捜査に時間がかかることも課題となっている。

こうした状況が続けば、危険ドラッグの吸引による事件や事故により、区民の安全・安心な暮らしが著しく脅かされることとなる。大田区では、薬物乱用防止大田地区協議会等が、啓発活動等を通じて取組を推進しているところであるが、全国的にも事件や事故が多く発生しており、危険ドラッグ等不正薬物の蔓延は、決して看過することはできない。

よって、大田区議会は政府に対し、危険ドラッグの根絶に向けた総合的な対策を強化するよう下記の事項を強く要望する。

記

- インターネットを含む国内外の販売・流通等に関する実態調査及び健康被害との因果関係に関する調査研究の推進、人員確保を含めた態勢及び撲滅に向けた取締体制の更なる強化を図ること。
- 簡易鑑定ができる技術の開発をはじめ、鑑定時間の短縮に向けた研究の促進、指定薬物の認定手続きの簡素化を図ること。
- 薬物乱用防止のために、危険ドラッグの危険性の周知、学校等での薬物教育の強化を図ること。
- 危険ドラッグ再使用防止のため、相談体制の整備を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年12月8日

内閣総理大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣及び国家公安委員会委員長 宛

大田区議会議長

エボラ出血熱等感染症対策の強化を求める意見書

平成26年の西アフリカ諸国におけるエボラ出血熱の流行は、ギニアでの集団発生以降、住民の国境を越える移動により隣国のリベリア、シエラレオネへの感染拡大にとどまらず、アメリカ、スペインにおいては二次感染が発生するなど、これまでに知られている限り最も大きな流行となっている。こうした感染拡大を受け、世界保健機関は、エボラ出血熱に関する緊急委員会を開催し、本年8月8日にはエボラ出血熱の発生が「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態」であると判断した。その後、世界保健機関によって、コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱の終息宣言等がなされたものの、平成26年11月11日現在、西アフリカ3か国では14,383名の患者のうち5,165名が死亡するなど、依然としてエボラ出血熱は猛威をふるっている。

我が国においては、エボラ出血熱の西アフリカ諸国における感染拡大や欧米諸国における二次感染の発生等に鑑み、エボラ出血熱対策関係閣僚会議が開催され、関係行政機関の緊密な連携の下、政府一体となった対策がとられている。

グローバル化が高度に進展した現代社会において、日本国内での感染発生、感染拡大を防ぐためには、いわゆる水際対策が大変重要である。

先般、羽田空港からの入国者でエボラ出血熱への感染疑いが発生した。国際空港を抱え、更には東京オリンピック・パラリンピック開催を控える大田区として、エボラ出血熱等、区民の生活と健康へ重大な影響を及ぼす感染症については、発生予防と拡大防止対策のより一層の徹底と強化が必要と考える。よって、大田区議会は、政府に対し、下記の事項を強く要請する。

記

- 羽田空港を有する大田区において区民の安全・安心な生活を守るため、エボラ出血熱等の感染症流行国からの入国者に関する適切な検疫体制の強化並びに入国後の健康監視体制を徹底すること。
- エボラ出血熱等、感染症法に定める一類感染症に対応可能とされている特定感染症指定医療機関と第一種感染症指定医療機関について、国内での感染発生及び拡大という想定に基づいて検証し、検証結果を踏まえた適切な対応を行うこと。
- エボラ出血熱等、区民の生活と健康に重大な影響を及ぼす感染症に関して、知識や情報の不足によって区民が混乱することのないよう、政府が主体となって、正しい知識の啓発、正確な情報の発信に努めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年12月8日

厚生労働大臣 宛

大田区議会議長